

## 〈解答〉

- ① 1 語：大和政権〔ヤマト王権〕 記号：イ  
2 冠位十二階  
3 班田収授法  
4 (1) ①：東大寺 ②：大仏 (2) ア  
5 ウ

配点 ① 2, 3は各2点, 他は各1点 10点満点

## 〈解説〉

- ① 1 2図のアは高句麗, イは百済, ウは新羅, エは伽耶地域〔任那〕である。大和政権〔ヤマト王権〕は, 百済や伽耶地域の国々と結んで, 高句麗や新羅と戦ったことが, 高句麗好太王〔広開土王〕碑に記されている。
- 2 聖徳太子〔厩戸皇子〕は, 603年に冠位十二階を制定し, 豪族たちの才能や手ごらに依じて個人に位を授け, 朝廷での地位の上下を決めた。徳・仁・礼・信・義・智をそれぞれ大小に分けて12とし, 冠の色を区別した。
- 3 律令国家ができると朝廷は, 人々に土地を与える制度である班田収授法を定めた。この制度では, 6年ごとに作成される戸籍に基づき, 家族ごとに口分田という土地が与えられ, その土地を与えられた農民に税がかけられた。人々は, 良民と賤民に分けられ, 良民の大多数は, 口分田を耕作する農民であった。
- 4 (1) 寺院や僧侶は, 仏教で国家を守ることを義務づけられる一方で, 税や刑罰が免除されるなど, 国家の保護を受けるようになって力をつけ, 今に伝わる仏像や建物などをつくった。
- (2) 正倉院に伝わる聖武天皇の身の回りの品々には, 唐や朝鮮半島のものだけではなく, シルクロードを通じて唐にもたらされたインドや西アジアの品やその文化の影響を受けた品も見られる。イは鎌倉文化, ウは桃山文化, エは元禄文化である。
- 5 東北地方北部には律令国家の支配が及ばない人々が住んでおり, 朝廷は彼らを蝦夷と呼んで差別した。蝦夷は律令国家の支配に対し, 激しい戦いを繰り広げて抵抗したが, やがて坂上田村麻呂を征夷大將軍とする軍が蝦夷の主な拠点を攻め, 東北地方への支配を広げた。ア, エは江戸時代, イは平安時代後半である。